

実技検定試験および義務講習開催要項

【自然、登山、スキーガイド資格】

主催：公益社団法人日本山岳ガイド協会

運営：公益社団法人日本山岳ガイド協会 試験・研修委員会

2022年3月10日

1、開催にあたって：

公益社団法人日本山岳ガイド協会の定める「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」に基づき、二次職能別資格検定試験（実技検定試験）および義務講習を開催する。

一次筆記試験合格者および本会資格認定者で付帯資格認定を受けたい者は、「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」とこの「開催要項」と文中の「募集要項」をよく読んで早めに申し込むこと。

- 認定養成指導者による検定を終了し、その養成指導者から「本会の定める書式による推薦状（受験申込用紙に記載欄あり）」を保持する者は、本文6）の「受験申し込みについて」を参照すること。

※定員：

以下の科目の検定と講習は定員制を設けている。

締切日にかかわらず定員になり次第締め切りとなるので早めに申し込むこと。

*定員締め切りとなった日程はホームページの「お知らせ欄」に掲載する。

*感染症対策により、定員数は各宿泊施設によって変動するため、各項目を確認すること。

- ・「危急時対応技術講習会」 定員：18名
- ・「雪の安全管理技術検定」 定員：20名
- ・「安全管理技術検定」 定員：開催地による（募集要項確認）
- ・「無積雪期ルートガイディング検定」 定員：開催地による（募集要項確認）
- ・「積雪期ルートガイディング検定」 定員：20名

・登山ガイドステージⅢ「ロープワーク技術と岩稜歩行」 定員：12名

・登山ガイドステージⅢ「無積雪期ルートガイディング」 定員：12名

・登山ガイドステージⅢ「積雪期ルートガイディング」 定員：12名

認定養成指導者による同等の検定：

本会の認定する養成指導者は、本会の検定審査方法に従って、同等の実技検定試験を実施することができる。この認定養成指導者による免除申請の有効年数は、同等検定終了日より3年間である。

（参考：本会のガイド養成指導者認定に関する規定）

2、受験資格：

- ① 本会の一次筆記試験に合格した者。
- ② 本会の資格認定者で、スキーガイドステージⅠおよびスキーガイドステージⅡ付帯資格の追加認定を受けたい者。
- ③ 本会の登山ガイドステージⅡ資格認定者で登山ガイドステージⅢ資格取得を希望し、書類審査に合格した者。

3、実技検定試験および義務講習開催期日：

登山 I	無積雪期ルートガイディング 自然解説技術	① 2022.08.27(土)～28(日) ② 2023.01.10(火)～11(水)	① 志賀高原 ② 丹 沢
	安全管理技術	① 2022.08.29(月)～30(火) ② 2022.12.02(金)～03(土) ③ 2023.01.12(木)～13(金) ④ 2023.02.18(土)～19(日) ⑤ 2023.02.20(月)～21(火)	① 志賀高原 ② 六甲周辺 ③ 丹 沢 ④ 御殿場市 ⑤ 小 諸
	危急時対応技術講習会	① 2022.09.03(土)～04(日) ② 2022.11.12(土)～13(日) ③ 2023.01.21(土)～22(日) ④ 2023.02.15(水)～16(木) ⑤ 2023.03.04(土)～05(日)	① 長野県・小諸 ② 山形県・蔵王 ③ 丹沢・大倉 ④ 丹沢・大倉 ⑤ 三重・四日市
登山 II	無積雪期ルートガイディング 自然解説技術	① 2022.08.27(土)～28(日) ② 2023.01.10(火)～11(水)	① 志賀高原 ② 丹 沢
	安全管理技術	① 2022.08.29(月)～30(火) ② 2022.12.02(金)～03(土) ③ 2023.01.12(木)～13(金) ④ 2023.02.18(土)～19(日) ⑤ 2023.02.20(月)～21(火)	① 志賀高原 ② 六甲周辺 ③ 丹 沢 ④ 御殿場市 ⑤ 小 諸
	積雪期ルートガイディング 自然解説技術	① 2023.01.14(土)～15(日) ② 2023.01.16(月)～17(火)	① 志賀高原 ② 志賀高原
	雪の安全管理技術	① 2023.03.04(土)～05(日) ② 2023.03.06(月)～07(火)	① 志賀高原 ② 志賀高原
	危急時対応技術講習会	① 2022.09.03(土)～04(日) ② 2022.11.12(土)～13(日) ③ 2023.01.21(土)～22(日) ④ 2023.02.15(水)～16(木) ⑤ 2023.03.04(土)～05(日)	① 長野県・小諸 ② 山形県・蔵王 ③ 丹沢・大倉 ④ 丹沢・大倉 ⑤ 三重・四日市
登山 III 最初に①の科目に合格しなければならない	①ロープワーク技術と 岩稜歩行技術	① 2022.05.31(火)～06.01(水) ② 2022.10.11(火)～12(水)	①西穂高岳周辺 ②西穂高岳周辺
	無積雪期ルートガイディング	① 2022.04.26(火)～28(木) ② 2022.06.22(水)～24(金) ③ 2022.10.25(火)～27(木)	①南アルプス竜爪山 ②北海道・支笏湖 ③奥秩父・ 西沢溪谷周辺
	積雪期ルートガイディング	① 2023.02.28(火)～03.02(木) ② 2023.03.14(火)～16(木)	① 伯耆大山周辺 ② 北八ヶ岳
自然 I	無積雪期自然観察路 ルートガイディング 自然解説技術、安全管理技術	① 2022.08.27(土)～28(日) ② 2023.01.10(火)～11(水)	① 志賀高原 ② 丹 沢
	危急時対応技術講習会	① 2022.09.03(土)～04(日) ② 2022.11.12(土)～13(日) ③ 2023.01.21(土)～22(日) ④ 2023.02.15(水)～16(木) ⑤ 2023.03.04(土)～05(日)	① 長野県・小諸 ② 山形県・蔵王 ③ 丹沢・大倉 ④ 丹沢・大倉 ⑤ 三重・四日市

自然Ⅱ	積雪期自然観察路 ルートガイディング 自然解説技術、安全管理技術	① 2023.01.14(土)～15(日) ② 2023.01.16(月)～17(火)	①志賀高原 ②志賀高原
	危急時対応技術講習会 * 自然Ⅰ認定時に未修了の場合	① 2022.09.03(土)～04(日) ② 2022.11.12(土)～13(日) ③ 2023.01.21(土)～22(日) ④ 2023.02.15(水)～16(木) ⑤ 2023.03.04(土)～05(日)	① 長野県・小諸 ② 山形県・蔵王 ③ 丹沢・大倉 ④ 丹沢・大倉 ⑤ 三重・四日市
スキーガイドⅡ + 登山Ⅱ	① 積雪期ルートガイディング + スキーガイディング	2022.12.19(月)～22(木)	白馬
	① 雪崩対策技術検定	2023.01.10(火)～13(金)	白馬
	① 危急時対応技術講習会 ②③の厳冬期・残雪期の受験の前に①の3科目を合格または修了していなければならない。	① 2022.09.03(土)～04(日) ② 2022.11.12(土)～13(日) ③ 2023.01.21(土)～22(日) ④ 2023.02.15(水)～16(木) ⑤ 2023.03.04(土)～05(日)	① 長野県・小諸 ② 山形県・蔵王 ③ 丹沢・大倉 ④ 丹沢・大倉 ⑤ 三重・四日市
	② スキーガイドステージⅡ 厳冬期 ※	2023.02.14(火)～20(月)	白馬
	③ 残雪期	2023.05.15(月)～18(木)	立山

※「スキーガイドステージⅡ」は「厳冬期」～「残雪期」の順で受験すること。

残雪期科目の受験に厳冬期科目の可否は問わない。ただし、全日程に参加すること。両科目合格で認定とする。

《付帯資格》

登山ガイド ステージⅡ・Ⅲ 付帯資格	スキーガイドステージⅠ	2023.02.14(火)～17(金)	北海道・ニセコ	
	スキーガイド ステージⅡ ※	①雪崩対策技術	2023.01.10(火)～13(金)	白馬
		②厳冬期	2023.02.14(火)～20(月)	白馬
		③残雪期	2023.05.15(月)～18(木)	立山

※スキーガイドステージⅡの付帯資格受験の場合、①②③順番に受けること。残雪期科目の受験に厳冬期科目の可否は問わない。ただし、全日程に参加すること。両科目合格でスキーガイドステージⅡ資格を付帯とする。

またスキーガイドステージⅡ「厳冬期」科目の受験前に危急時対応技術講習会を修了していなければならない。

4、開催地および検定試験・義務講習受講料（推薦審査料）：

各職能、科目ごとに異なる（募集要項の各項目を参照）ので、注意すること。

また、開催地に関しては、気象、現地状況、積雪状況、その他の事由により、変更することがある。

5、二次実技検定試験の合格・義務講習の修了の有効期限：

科目ごとに結果通知書または受講修了証を発行する。合格結果通知書または受講修了証の発行年月日から3年間（3年目の同日まで）有効とする。

有効期限を越えた科目は、もう一度受験しなければならない。

怪我、病気、その他特別な理由で有効年数内に試験または義務講習が受けられない事態が発生した場合は、それを証明する書類（診断書または本人の理由証明書など）を提出し、本会試験・研修委員会の審議に諮り期間の延長が認められる場合がある。

6、受験申し込みについて：認定養成指導による「推薦」者も受験申込手続（免除申請書提出）が必要！

受験・受講申し込みにあたっては、つぎの各項目に留意すること。

- ① 検定試験料・義務講習受講料（認定養成指導者による「推薦」を受けた者は、推薦審査料）は文中の募集要項に記載されているので、よく確認して間違いのないよう送金すること。
* 検定試験料・義務講習受講料には、宿泊費、交通費、食費は含まれない。但し、宿泊予約は本会が行う。

- ② 検定試験料・義務講習受講料には以下の保険料が含まれる。補償内容に不足がある場合には別途、各自任意で加入のこと。
○補償内容
【運動割増付き】
死亡後遺15,000千円、入院日額2,000円、通院日額1,000円、賠償責任3,000万円、
救援者費用500千円、遭難捜索費用50万円、事業主費用500千円
【運動割増無し】
死亡後遺15,000千円、入院日額4,500円、通院日額2,340円、賠償責任3,000万円、
救援者費用1,000千円、遭難捜索費用0万円、事業主費用500千円
(引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事)

- ③ 「スキーガイドステージⅠ」及びスキーガイドステージⅡの「積雪期ルートガイドイング+スキーガイドイング」の2科目は100点満点で60点以上で合格。
その他の科目は100点満点で70点以上で合格。
途中参加、離脱の者については検定しない。

- ④ 受験申し込み後、検定試験料（推薦審査料）・義務講習受講料は、本会の都合で実技検定試験および義務講習を中止する場合を除き、一切返還しない。また、体調不良、新型コロナウイルス感染症の発症または濃厚接触の疑いがある場合の参加キャンセルについては自己都合とみなす。

- ⑤ 受験申し込み後、同一科目であっても他の日程へ振り替えることはできない。申し込んだ日程に参加できない場合はキャンセルとなり、検定試験料・義務講習受講料は一切返還しない。

- ⑥ 受験および受講希望者は以下の1～3の書類に記入・捺印の上、各科目の申込み締切日必着にて本会まで郵送すること（メール添付・ファックス不可）。現金書留での申込書類と検定料・講習料の送付も認められる。申込書類の提出と、検定試験料・義務講習受講料の入金確認をもって正式な受付とする。
*注：誓約書には受験者本人と保証人両方の捺印もしくは自署が必ず必要。
危急時対応技術講習会の申込みにも誓約書の提出が必要。

【各実技検定試験申請時提出書類】

1、実技講習・検定試験申込書

*各検定・講習ごとに申請書類を作成すること

*「入金した日」を明記のこと。書類郵送後の入金は不可

（書類が先に到着しても、未入金の場合は申し込みは受理できない）

*振込み名義人は受験者本人のみ受付とする（所属団体・会社名等不可）

*複数の検定に同時にまとめて申込・入金をする場合、どの検定分の入金かを記載したメモを添えること（ただし、資格ごとの受験の順番に従って申し込むこと）

2、実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

*「保証人」欄に記載がないものは受付不可

3、最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分

*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

【ガイド養成指導について】

★認定養成指導者による「推薦」を得、養成指導者より必要書類を受け取った者は、以下の1～2の申請書類を本会まで郵送すること（ファックス不可）。現金書留での申込書類と免除審査料の送付も認められる。なお、一次試験に合格していないと、当会への「免除申請」は行えない。

免除審査料：10,000円（1科目につき）

【免除申請時提出書類】

- 1、養成指導者による検定免除申請書（推薦欄が記入・捺印済みのもの）
 - 2、採点表（検定チェックシート）・講評
- *養成指導者からの採点表・講評は開封せず送付すること
*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

郵送先： 公益社団法人日本山岳ガイド協会 事務局
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町6番9号 丸藤ビル2階
電話：03-3358-9806 ファックス：03-3358-9780
Eメール office@jfmga.com
※メール添付・ファックス送信での申込は受け付けない。

振込先： 三菱UFJ銀行 四谷(よつや)支店 普通預金口座 1119029

名義： 公益社団法人日本山岳ガイド協会

- ⑦ 締切日 各実技検定・義務講習開催初日の30日前まで（同日郵送必着）
*必ず受験料を入金した上で書類を郵送すること。

※定員：

以下の科目の検定と講習は定員制を設けている。

締切日にかかわらず定員になり次第締め切りとなるので早めに申し込むこと。

*定員締め切りとなった日程はホームページの「お知らせ欄」に掲載する。

*コロナ感染症対策により各宿泊施設によって変動するため、各項目を確認すること。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ・「危急時対応技術講習会」 | 定員：18名 |
| ・「雪の安全管理技術検定」 | 定員：20名 |
| ・「安全管理技術検定」 | 定員：開催地による（募集要項確認） |
| ・「無積雪期ルートガイディング検定」 | 定員：開催地による（募集要項確認） |
| ・「積雪期ルートガイディング検定」 | 定員：20名 |

- | | |
|----------------------------|--------|
| ・登山ガイドステージⅢ「ロープワーク技術と岩稜歩行」 | 定員：12名 |
| ・登山ガイドステージⅢ「無積雪期ルートガイディング」 | 定員：12名 |
| ・登山ガイドステージⅢ「積雪期ルートガイディング」 | 定員：12名 |

★認定養成指導者による検定を受けその推薦を得た者の免除申し込みは随時受け付けるが、合格(免除)通知書の発送は日数がかかる場合があることを了承のこと。

7、募集要項について

募集要項により募集する。科目ごとの要項を読んで、間違いの無いよう「受験・受講申し込み」を行うこと。

8、集合案内について

開催期日の1週間前頃までに、受験申込書に記載の住所宛てに送付する。内容は「集合案内、現地連絡先、携行品、検定日程、新型コロナウイルス感染症対策のための確認書」等々である。

* 尚、検定員および講師の氏名等は、事前に公表しない。最終集合案内後に決定し集合場所で通知する。

9、新型コロナウイルス感染症対策について

①新型コロナウイルス感染症対策の為、当協会ホームページの下記URLに掲載されている資料に目を通しておくこと。

http://jfmga.com/corona_PT.html

「新型コロナウイルス感染症対策のための業務再開ガイドラインVol.7」

基本的な行動指針はこれにも基づくので、熟読の上で参加すること

②集合案内に同封する「新型コロナウイルス感染症対策のための確認書」の内容を理解し、必要事項を記入した上、開催当日持参すること。

③状況によってワクチン接種済証・PCR検査の陰性証明・抗原検査の陰性結果等のいずれかの提示を求める可能性がある。その場合は集合案内に記載するので、確認のうえ対応すること。

10、実技検定試験・義務講習募集要項

☆検定、講習および日程の概要については、受験者数、施設の都合等で変更することがあるので注意。

〔検定試験〕

対象資格：登山ガイドステージⅠ

無積雪期ルートガイドイング 自然解説技術 1泊2日 *免除科目

1) 開催期日 : 1回目 2022年08月27日(土)～28日(日)
2回目 2023年01月10日(火)～11日(水)
* 申込受理後の受験日の振替不可。

2) 検定試験料 : 40,000円

3) 開催地 : 1回目 志賀高原 定員：20名
2回目 丹沢 定員：20名
(同日開催の自然Ⅰ・登山Ⅱ受験者を含む)

4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。無積雪期ルートガイドイング、自然解説技術検定。
2日目⇒無積雪期ルートガイドイング、自然解説技術検定。夕方解散

5) 宿泊予定地 : 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
2回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設

安全管理技術 基礎 1泊2日

- 1) 開催期日 : 1回目 2022年08月29日(月)～30日(火)
2回目 2022年12月02日(金)～03日(土)
3回目 2023年01月12日(木)～13日(金)
4回目 2023年02月18日(土)～19日(日)
5回目 2023年02月20日(月)～21日(火)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 40,000円
- 3) 開催地 : 1回目 志賀高原 定員:20名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
2回目 六甲周辺 定員:24名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
3回目 丹沢 定員:20名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
4回目 御殿場市 定員:24名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
5回目 小諸 定員:18名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。安全管理技術検定。
2日目⇒安全管理技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
2回目 奥池ロッジ
3回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設
4回目 御殿場市国立中央青少年交流の家
5回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター

危急時対応技術講習 1泊2日

- 1) 開催期日 : 1回目 2022年09月03日(土)～04日(日)
2回目 2022年11月12日(土)～13日(日)
3回目 2023年01月21日(土)～22日(日)
4回目 2023年02月15日(水)～16日(木)
5回目 2023年03月04日(土)～05日(日)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 講習参加料 : 30,000円
- 3) 開催地 : 1回目 小諸 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
2回目 蔵王 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
3回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
4回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
5回目 四日市 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)

- 4) 講習および日程の概要 :
- 1日目⇒朝、集合。危急時対応技術講習。
 - 2日目⇒危急時対応技術講習。夕方解散

- 5) 宿泊予定地 :
- 1回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
 - 2回目 えびや旅館
 - 3回目 秦野市表丹沢野外活動センター
 - 4回目 神奈川県立山岳スポーツセンター
 - 5回目 四日市少年自然の家

対象資格：登山ガイドステージⅡ

無積雪期ルートガイドング 自然解説技術 1泊2日 *免除科目

- 1) 開催期日 :
- 1回目 2022年08月27日(土)～28日(日)
 - 2回目 2023年01月10日(火)～11日(水)
 - *申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 40,000円
- 3) 開催地 :
- 1回目 志賀高原 定員：20名
 - 2回目 丹沢 定員：20名
 - (同日開催の自然Ⅰ・登山Ⅰ受験者を含む)
- 4) 検定および日程の概要 :
- 1日目⇒朝、集合。無積雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。
 - 2日目⇒無積雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 :
- 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
 - 2回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設

安全管理技術 基礎 1泊2日

- 1) 開催期日 :
- 1回目 2022年08月29日(月)～30日(火)
 - 2回目 2022年12月02日(金)～03日(土)
 - 3回目 2023年01月12日(木)～13日(金)
 - 4回目 2023年02月18日(土)～19日(日)
 - 5回目 2023年02月20日(月)～21日(火)
 - *申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 40,000円
- 3) 開催地 :
- 1回目 志賀高原 定員：20名 (同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
 - 2回目 六甲周辺 定員：24名 (同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
 - 3回目 丹沢 定員：20名 (同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)

- 4回目 御殿場市 定員：24名（同日開催の登山Ⅱ受験者を含む）
 5回目 小諸 定員：18名（同日開催の登山Ⅱ受験者を含む）

- 4) 検定および日程の概要：
 1日目⇒朝、集合。安全管理技術検定。
 2日目⇒安全管理技術検定。夕方解散

- 5) 宿泊予定地：1回目 志賀高原・石の湯ホテル
 2回目 奥池ロッジ
 3回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設
 4回目 御殿場市国立中央青少年交流の家
 5回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター

積雪期ルートガイドング 自然解説技術 1泊2日 *免除科目

- 1) 開催期日：1回目 2023年01月14日（土）～15日（日）
 2回目 2023年01月16日（月）～17日（火）
 *申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料：40,000円
- 3) 開催地：1回目 志賀高原 定員：20名（同日開催の自然Ⅱ受験者を含む）
 2回目 志賀高原 定員：20名（同日開催の自然Ⅱ受験者を含む）
- 4) 検定および日程の概要：
 1日目⇒朝、集合。積雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。
 2日目⇒積雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地：1回目 志賀高原・石の湯ホテル
 2回目 志賀高原・石の湯ホテル

雪の安全管理技術 基礎 1泊2日 *免除科目

- 1) 開催期日：1回目 2023年03月04日（土）～05日（日）
 2回目 2023年03月06日（月）～07日（火）
 *申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料：40,000円
- 3) 開催地：1回目 志賀高原 定員：20名
 2回目 志賀高原 定員：20名
- 4) 検定および日程の概要：
 1日目⇒朝、集合。雪の安全管理技術検定。
 2日目⇒雪の安全管理技術検定。夕方解散

- 5) 宿泊予定地 : 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
2回目 志賀高原・石の湯ホテル

危急時対応技術講習 1泊2日

- 1) 開催期日 : 1回目 2022年09月03日(土)～04日(日)
2回目 2022年11月12日(土)～13日(日)
3回目 2023年01月21日(土)～22日(日)
4回目 2023年02月15日(水)～16日(木)
5回目 2023年03月04日(土)～05日(日)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 講習参加料 : 30,000円
- 3) 開催地 : 1回目 小諸 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
2回目 蔵王 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
3回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
4回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
5回目 四日市 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
- 4) 講習および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。危急時対応技術講習。
2日目⇒危急時対応技術講習。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
2回目 えびや旅館
3回目 秦野市表丹沢野外活動センター
4回目 神奈川県立山岳スポーツセンター
5回目 四日市少年自然の家

対象資格：登山ガイドステージⅢ

ロープワーク技術と岩稜歩行技術 1泊2日

- 1) 開催期日 : 1回目 2022年05月31日(火)～06月01日(水)
2回目 2022年10月11日(火)～12日(水)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 50,000円
- 3) 開催地 : 1回目 西穂高岳周辺 定員:12名
2回目 西穂高岳周辺 定員:12名
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。ロープワーク技術と岩稜歩行技術検定。
2日目⇒ロープワークと岩稜技術検定。夕方解散

- 5) 宿泊予定地 : 1回目 西穂山荘
2回目 西穂山荘

無積雪期ルートガイドイング 2泊3日

*この科目はロープワーク技術と岩稜歩行技術科目に合格していないと受験できない。

- 1) 開催期日 : 1回目 2022年04月26日(火)～28日(木)
2回目 2022年06月22日(水)～24日(金)
3回目 2022年10月25日(火)～27日(木)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 1回目 南アルプス・竜爪山 定員:12名
2回目 北海道・支笏湖周辺 定員:12名
3回目 奥秩父・西沢溪谷 定員:12名
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。無積雪期ルートガイドイング技術検定。
2日目⇒無積雪期ルートガイドイング技術検定。
3日目⇒無積雪期ルートガイドイング技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : テント泊 (宿泊施設を利用する場合あり)

積雪期ルートガイドイング 2泊3日

*この科目はロープワーク技術と岩稜歩行技術科目に合格していないと受験できない。

- 1) 開催期日 : 1回目 2023年02月28日(火)～03月02日(木)
2回目 2023年03月14日(火)～16日(木)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 1回目 伯耆大山周辺 定員:12名
2回目 北八ヶ岳 定員:12名
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。積雪期ルートガイドイング技術検定。
2日目⇒積雪期ルートガイドイング技術検定。
3日目⇒積雪期ルートガイドイング技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 開催地周辺指定宿泊施設
2回目 しらびそ小屋、青苔荘

対象資格：自然ガイドステージⅠ

無積雪期自然観察路ルートガイドング 自然解説技術、安全管理技術 1泊2日 *免除科目

- 1) 開催期日 : 1回目 2022年08月27日(土)～28日(日)
2回目 2023年01月10日(火)～11日(水)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 35,000円
- 3) 開催地 : 1回目 志賀高原 定員:20名
2回目 丹沢 定員:20名
(同日開催の登山Ⅰ・登山Ⅱ受験者を含む)
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。無積雪期自然観察路ルートガイドング、自然解説技術、安全管理技術検定。
2日目⇒無積雪期自然観察路ルートガイドング、自然解説技術、安全管理技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
2回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設

危急時対応技術講習 1泊2日

- 1) 開催期日 : 1回目 2022年09月03日(土)～04日(日)
2回目 2022年11月12日(土)～13日(日)
3回目 2023年01月21日(土)～22日(日)
4回目 2023年02月15日(水)～16日(木)
5回目 2023年03月04日(土)～05日(日)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 講習参加料 : 30,000円
- 3) 開催地 : 1回目 小諸 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
2回目 蔵王 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
3回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
4回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
5回目 四日市 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
- 4) 講習および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。危急時対応技術講習。
2日目⇒危急時対応技術講習。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
2回目 えびや旅館
3回目 秦野市表丹沢野外活動センター

- 4回目 神奈川県立山岳スポーツセンター
5回目 四日市少年自然の家

対象資格：自然ガイドステージⅡ

積雪期自然観察路ルートガイドング 自然解説技術、安全管理技術 1泊2日 *免除科目

- 1) 開催期日 : 1回目 2023年01月14日(土)～15日(日)
2回目 2023年01月16日(月)～17日(火)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 40,000円
- 3) 開催地 : 1回目 志賀高原 定員:20名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
2回目 志賀高原 定員:20名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。積雪期自然観察路ルートガイドング、自然解説技術、安全管理技術検定。
2日目⇒積雪期自然観察路ルートガイドング、自然解説技術、安全管理技術検定。
夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
2回目 志賀高原・石の湯ホテル

危急時対応技術講習 1泊2日

自然ガイドステージⅠ認定時に未修了の場合は受講すること。
自然ガイドステージⅠ要項を参照のこと。

対象資格：スキーガイドステージⅡ+登山ガイドステージⅡ

積雪期ルートガイドング+スキーガイドング 3泊4日

- 1) 開催期日 : 2022年12月19日(月)～22日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 白馬
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。積雪期ルートガイドング、セルフレスキュー、ロープワーク、積雪ハザード予測、評価、プランニング、安全管理技術検定。
2、3日目⇒積雪期ルートガイドング、セルフレスキュー、ロープワーク、積雪ハザード予測、評価、プランニング、安全管理技術検定
4日目⇒積雪期ルートガイドング、セルフレスキュー、ロープワーク、積雪ハザード予測、評価、プランニング、安全管理技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 岩岳 やまじう

雪崩対策技術 3泊4日 *免除科目

- 1) 開催期日 : 2023年01月10日(火)～13日(金)
- 2) 検定試験料 : 70,000円
- 3) 開催地 : 白馬
- 4) 検定および日程の概要 :
 - 1日目⇒朝、集合。積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察検定。
 - 2、3日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察検定
 - 4日目⇒ビーコン操作、筆記テスト。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : ひらた旅館

スキーガイドステージⅡ 厳冬期

*この科目は積雪期ルートガイドング+スキーガイドングと雪崩対策技術科目の合格または免除と、危急時対応技術講習を修了していないと受験できない。

- 1) 開催期日 : 2023年02月14日(火)～20日(月)
- 2) 検定試験料 : 100,000円
- 3) 開催地 : 白馬
- 4) 検定および日程の概要 :
 - 1日目⇒朝集合。積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定
 - 2日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定
 - 3日目⇒ロープレスキュー、雪崩レスキュー、ビーコン操作
 - 4、5、6日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定
 - 7日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定、夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 岩岳 やまじう
- 6) 備考 : 危急時対応技術講習を修了し、積雪期ルートガイドング+スキーガイドングと雪崩対策技術検定の合格もしくは免除となっていなければこの科目に申し込むことは出来ない。
「厳冬期」～「残雪期」の順で受験し、各科目を合格した者を、スキーガイドステージⅡ資格に認定する。

スキーガイドステージⅡ 残雪期

- 1) 開催期日 : 2023年05月15日(月)～18日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 立山周辺
- 4) 検定および日程の概要 :
 - 1日目⇒朝集合。積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定
 - 2日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定、ビバーク
 - 3日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定、ビバーク
 - 4日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 雷鳥荘、室堂山荘
- 6) 備考 : 「厳冬期」～「残雪期」の順で受験すること。
残雪期科目の受験に厳冬期科目の可否は問わない。ただし、厳冬期科目の全日程に参加していなければ、残雪期に申し込むことは出来ない。両科目合格でスキーガイドステージⅡ資格に認定する。

危急時対応技術講習 1泊2日

- 1) 開催期日 :

1回目	2022年09月03日(土)～04日(日)
2回目	2022年11月12日(土)～13日(日)
3回目	2023年01月21日(土)～22日(日)
4回目	2023年02月15日(水)～16日(木)
5回目	2023年03月04日(土)～05日(日)

* 申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 講習参加料 : 30,000円
- 3) 開催地 :

1回目	小諸	定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
2回目	蔵王	定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
3回目	丹沢	定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
4回目	丹沢	定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
5回目	四日市	定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
- 4) 講習および日程の概要 :
 - 1日目⇒朝、集合。危急時対応技術講習。
 - 2日目⇒危急時対応技術講習。夕方解散

- 5) 宿泊予定地 : 1回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
 2回目 えびや旅館
 3回目 秦野市表丹沢野外活動センター
 4回目 神奈川県立山岳スポーツセンター
 5回目 四日市少年自然の家

《付帯資格としてのスキーガイド資格》

*登山ガイドステージⅡ・Ⅲに付帯するスキーガイドステージⅠ取得のためには「スキーガイドステージⅠ検定」に合格すること。

スキーガイドステージⅠ 3泊4日 *免除科目

*養成指導者による同等の検定を受けた者はその推薦をもって免除申請することができる。
 この場合、10,000円の審査料となる。

- 1) 開催期日 : 2023年02月14日(火)～17日(金)
 2) 検定試験料 : 60,000円
 3) 開催地 : 北海道・ニセコ
 4) 宿泊予定地 : 昆布温泉 幽泉閣

*登山ガイドステージⅡ・Ⅲに付帯するスキーガイドステージⅡ取得のためには「雪崩対策技術」科目に合格または免除され、「スキーガイドステージⅡ 厳冬期・残雪期」検定の両方に合格すること。

雪崩対策技術 3泊4日 *免除科目

- 1) 開催期日 : 2023年01月10日(火)～13日(金)
 2) 検定試験料 : 70,000円
 3) 開催地 : 白馬
 4) 検定および日程の概要 :
 1日目⇒朝、集合。積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察検定。
 2、3日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察検定
 4日目⇒ビーコン操作、筆記テスト。夕方解散
 5) 宿泊予定地 : ひらた旅館

スキーガイドステージⅡ 厳冬期

*この科目は雪崩対策技術科目の合格または免除と危急時対応技術講習を修了していないと受験できない。

- 1) 開催期日 : 2023年02月14日(火)～20日(月)

2) 検定試験料 : 100,000円

3) 開催地 : 白馬

4) 検定および日程の概要 :

- 1日目⇒朝集合。積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定
- 2日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定
- 3日目⇒ロープレスキュー、雪崩レスキュー、ビーコン操作
- 4、5、6日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定
- 7日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定、夕方解散

5) 宿泊予定地 : 岩岳 やまじう

6) 備考 : 危急時対応技術講習を修了し、雪崩対策技術検定の合格もしくは免除となっていなければこの科目に申し込むことは出来ない。
「厳冬期」～「残雪期」の順で受験し、各科目を合格した者に、スキーガイドステージⅡ資格を付帯する。

スキーガイドステージⅡ 残雪期

1) 開催期日 : 2023年05月15日(月)～18日(木)

2) 検定試験料 : 60,000円

3) 開催地 : 立山周辺

4) 検定および日程の概要 :

- 1日目⇒朝集合。積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定
- 2日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定、ビバーク
- 3日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定、ビバーク
- 4日目⇒積雪ハザード予測、評価、プランニング、地形利用、気象・積雪観察、ガイドング検定。夕方解散

5) 宿泊予定地 : 雷鳥荘、室堂山荘

6) 備考 : 「厳冬期」～「残雪期」の順で受験すること。
残雪期科目の受験に厳冬期科目の可否は問わない。ただし、厳冬期科目の全日程に参加していなければ、残雪期に申し込むことは出来ない。両科目合格でスキーガイドステージⅡ資格を付帯する。

10、実技検定試験・義務講習の標準装備について

科目ごとの集合案内に記載する。

11、合否の発表について

それぞれの科目の受験後、1ヶ月前後に合否通知を送付する。義務講習についても同様。

養成指導者による検定を受けその推薦を受けた者からの推薦審査については、申込書到着後、一番早く開催される試験・研修委員会にて審査されるので、合否通知の時期は通常検定試験受験者とは異なり、必ずしも1ヶ月前後ではないことを了承のこと。

尚、実技検定試験の配点、点数、その他に関する問い合わせには、一切応じないので、注意すること。

2022年度 公益社団法人日本山岳ガイド協会 職能別資格検定試験
実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書

検定名 または 講習会名	※検定か義務講習会を明確に記入すること。		
参加日程	年 月 日 ～ 年 月 日 (泊 日 間)		
開催場所	*同じ日程で複数の開催地がある場合は参加希望開催地を記入のこと。		
フリガナ 氏 名	生年月日	西暦	年 月 日
	性別	男 ・ 女	
受験番号	(一次筆記試験合格受験番号)	受験資格	資格
住所等	〒 ー TEL 携帯電話 FAX E-MAIL ※英数字・記号は明確に記載してください。		
緊急連絡先	氏 名: TEL:	(本人との続柄): FAX:	
会員番号	*当会会員の場合は記入のこと	所属団体	*当会会員の場合は記入のこと
入金日	年 月 日 ※「入金した日」を明記のこと。入金予定日の記載または書類郵送後の入金は不可 ※振込み名義人は受験者本人のみ受付とする(所属団体・会社名等不可)		
<p>【受験者用提出前チェック】 ※書類送付前の記入チェック☑としてご利用ください。</p> <p>①実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書(本紙)</p> <p><input type="checkbox"/> 検定・講習会名 <input type="checkbox"/> 参加日程 <input type="checkbox"/> 開催場所 <input type="checkbox"/> 受験者氏名 <input type="checkbox"/> 緊急連絡先 <input type="checkbox"/> 入金日(※入金した日)</p> <p>②実技検定試験受験および義務講習受講誓約書</p> <p><input type="checkbox"/> 参加コース名 <input type="checkbox"/> 参加日程 <input type="checkbox"/> 参加者氏名・住所 <input type="checkbox"/> 参加者捺印または自署(*いずれか必須)</p> <p><input type="checkbox"/> 保証人氏名・住所 <input type="checkbox"/> 保証人捺印または自署(*いずれか必須)</p>			

本会事務局使用欄(記入しないこと)

項目	申込書	誓約書	検定料 受講料	一次済 確 認	登山Ⅲ	スキーⅡ 付帯スキーⅡ	集合案内	合否通知 発送終了 ファイル入込
日付					<input type="checkbox"/> 書類審査 <input type="checkbox"/> ロープワ ーク技術	<input type="checkbox"/> 危急時 <input type="checkbox"/> 雪崩対策 <input type="checkbox"/> 積雪期 RG ※スキーⅡのみ		
確認者								

(各科目ごとにコピーして利用すること)

実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

私は、公益社団法人日本山岳ガイド協会が実施する職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際し、下記の条件を理解、了承のうえ、これに従って受験・受講することを誓約いたします。

【記入ください】

検定名または講習会名：

参加日程： 年 月 日～ 年 月 日

年 月 日

参加者氏名 印鑑または自署 *必須

現住所



保証人氏名 印鑑または自署 *必須

現住所



- *受験者本人と保証人両方の捺印もしくは自署してください。
- *自署でない場合は捺印が必要になりますのでご注意ください。
- *「保証人」欄が未記入の場合は書類不備とみなされます（氏名のみも不可）

職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際しての条件：

- 1、行動の安全を最優先と考え、検定員の指示に従います。また、これらの指示によりに途中離脱をして検定試験の受験、義務講習の受講が出来なかった場合でも、貴協会に対して、受験料・受講料の返済、補償を請求いたしません。
- 2、検定および講習に参加するにあたり、貴協会加入の傷害保険の補償内容（下記）を十分に理解しています。補償内容に不足がある場合には、別途、任意での傷害保険に加入すること約束いたします。
- 3、地地震、火山爆発などの天変地変、不可抗力による事故、および受験者本人自身の過失による事故、及び障害について、貴協会に対し一切の保証、賠償を請求いたしません。

注記：【運動割増付き】

死亡後遺障害	1500万円、	入院治療費日額	2000円、
通院日額	1000円、	賠償責任	3000万円
救援者費用	50万円、	遭難捜索費用	50万円
事業主費用	50万円		

【運動割増無し】

死亡後遺障害	1500万円、	入院治療費日額	4500円
通院日額	2340円、	賠償責任	3000万円
救援者費用	100万円	事業主費用	50万円

(引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事)

(各科目ごとにコピーして利用すること)

《2022年度実技検定試験受験者用》